

岐阜市立女子短期大学教員シーズ集

令和6年6月

岐阜市立女子短期大学地域連携センター（C e N C E R）

*本誌冊子について

本学がこれまで以上に地域と連携していくために、教員のシーズをより積極的に地域へ公開していきます。本シーズ集は、本学の教員がこれまでの教育、研究活動をベースに地域との連携をする際には、こういったことができるのかをまとめたものです。

連携できそうな事業があれば、ご相談ください。

目次

・知識共有型（公開講座、諮問委員など）・課題解決型実践型（専門的知恵で課題を解く）
 ・価値発見型（魅力・価値の発見など）・交流型（地域行事への参加など）

番号	学科	教員	専門分野 (キーワード)	連携の種類				連携できそうな組織			頁
				知識共有型	課題解決型	価値発見型	交流型	公的機関	文化・教育機関	営利・非営利法人	
1	国際コミ	川上新二	民俗学調査			●		●	●		1
2			韓国語	●			●	●	●		1
3	国際コミ	大澤聡子	英文法 英語教育	●				●	●		1
4			医療英語	●				●	●		1
5			特定職業のための英語教材の作成		●			●		●	1
6	国際コミ	村中菜摘	日本文学 (和歌、物語、漢詩文)	●					●		2
7			日本文化 地域文化			●			●		2
8	国際コミ	Cotten Randall	英語教育 English Education	●					●		2
9			異文化論 Cross-culture studies	●				●			2
10			英語教育 English Education	●						●	3
11	国際コミ	藤田 怜史	異文化論 アメリカの歴史	●	●			●	●		3
12	国際コミ	孫ミギョン	在日コリアン	●			●	●	●		3
13			韓国文化・韓国語	●			●	●	●		3
14			エスニックコミュニティ・エスニック空間	●			●	●	●		3
15			韓国文化・韓国語	●			●	●	●		3
16	国際コミ	鈴木辰一	英文学	●				●	●		4
17			高等教育	●		●				●	4
18			英文学 舞台芸術			●			●	●	4
19	国際コミ	王 張 璋	異文化経営（日本企業の中国進出） 中国企業との取引	●						●	4
20			テーマパーク ホテルなどの観光施設による地域振興への貢献	●				●		●	4
21	国際コミ	長谷川旭	情報科学・モバイル情報論・情報教育学 人間工学・ヒューマンインタフェース	●	●			●	●		4
22			情報科学・モバイル情報論・情報教育学 人間工学・ヒューマンインタフェース	●	●					●	5
23			情報科学・モバイル情報論・情報教育学 人間工学・ヒューマンインタフェース	●				●	●		5
24	国際コミ	川合真由美	高等教育	●		●				●	5
25	健康栄養	小野廣紀	食品科学・応用微生物学・栄養学		●				●	●	6
26			食品科学・応用微生物学・栄養学		●				●	●	6
27			食品科学・応用微生物学・栄養学		●				●	●	6
28	健康栄養	道家晶子	食品機能 食品加工		●			●		●	6
29			食品学 食育推進	●				●		●	6
30	健康栄養	堀光代	生活科学 調理科学	●				●	●		6
31			食品と衛生 食の安全	●				●	●	●	6
32			岐阜県の家庭料理	●				●	●	●	6
33	健康栄養	佐野真也	スポーツの動作解析 スポーツ工学		●			●			7
34	健康栄養	長屋郁子	栄養教育・健康づくり・食環境整備 地域食材の活用	●					●	●	7
35			食育・食文化継承・岐阜県の家庭料理 地域食材の活用・災害等に備えた食生活			●			●	●	●
36	健康栄養	松浦康之	生体工学・仮想現実・人間工学 ヒューマンインタフェース・データサイエンス	●					●		7
37	健康栄養	吉川亮平	臨床栄養学・応用栄養学・高齢者 老年疾患・低栄養・骨粗鬆症	●						●	7
38			臨床栄養学	●				●			7
39	健康栄養	佐喜真美帆	食に関する実践 食品の加工	●	●			●	●	●	8
40	健康栄養	渡邊優子	食に関する実践 食品の加工	●				●	●	●	8
41	健康栄養	酒井千恵	体操				●	●	●		8
42	健康栄養	黒木由希子	栄養価計算	●				●	●	●	8

番号	学科	教員	専門分野 (キーワード)	連携の種類				連携できそうな組織			頁
				知識共有型	課題解決型	価値発見型	交流型	公的機関	文化・教育機関	営利・非営利法人	
43	デザイン環境	福村愛美	被服心理学 意匠調査		●			●		●	9
44			衣環境 SDGsの取り組み	●				●	●		9
45	デザイン環境	太田幸一	繊維材料(織物シミュレーション)		●			●		●	9
46			繊維材料・被服衛生学(肌触り、着心地)		●			●		●	9
47			被服管理学 (洗濯・洗淨)		●			●		●	9
48			繊維材料(オーテキスタイル、メディカルテキスタイル)		●			●		●	9
49			被服管理学 (洗濯・洗淨)	●				●	●	●	10
50			繊維材料(テキスタイルデザイン)				●	●	●	●	10
51			繊維材料(リサイクル)			●		●	●	10	
52	デザイン環境	柴田佐和子	アップサイクルデザイン	●						●	10
53			地域活性化・テキスタイル産業 ファッション産業			●		●		●	10
54			衣服造形 テキスタイルデザイン	●				●	●	●	10
55	デザイン環境	服部宏己	コンクリート工学(ひび割れ抑制)	●				●		●	11
56			構造設計		●			●		●	11
57			耐震診断・耐震補強		●			●		●	11
58			構造教育	●					●		11
59	デザイン環境	畑中久美子	土壁の研究と実践 デザインビルド	●				●	●	●	11
60			一級建築士 建築設計		●			●	●	●	11
61			地域・環境デザイン			●		●	●	●	11
62			環境共生建築・低炭素都市・ドイツのまち			●		●	●	12	
63	デザイン環境	加藤祥子	建築物緑化・室内緑化・環境心理	●				●			12
64			建築物緑化・室内緑化・環境心理	●				●	●		12
65			建築物緑化・室内緑化・環境心理	●				●			12
66	デザイン環境	臼井直之	建築計画・公共施設設計・住宅設計	●				●		●	12
67			地域デザイン・中心市街活性化 パブリックスペース・公園の利活用			●		●			12
68			地域デザイン・別荘地・中山間地域			●		●		●	13
69			公共施設設計・プロポーザル・都市計画審議委員会 デザイン会議	●				●			13
70	デザイン環境	奥村和則	メディアデザイン グラフィックデザイン		●			●		●	13
71			伝統工芸と造形 デジタル・ファブリケーション			●		●		●	13
72			デジタル・ファブリケーション	●				●	●		13
73			デザインに関するコンペティションの審査・選考委員 デザイン会議	●				●		13	
74	デザイン環境	神谷 勇毅	IoT(Internet of Things)教育利活用 IoT(Internet of Robotic Things)教育利活用			●		●	●		14
75			スマートハウス	●				●	●		14
76			STEAM教育	●	●		●	●	●		14
77	デザイン環境	宮川友子	グラフィックデザイン		●			●	●	●	14
78			グラフィックデザイン、ポスターアート	●				●			14
79			グラフィックデザイン			●		●	●	●	14
80			グラフィックデザイン	●				●	●	●	14

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) 課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) 価値発見型 (魅力・価値の発見など) 交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイ メージをつかむための 目安)
1	国際コ ミュ	川上新 二	民俗宗教調査	地域で実践されている民俗宗教について調査 しています。いままでの行った地域は、韓国 (珍島)、沖縄(伊良部島)、岐阜市一日市 場です。	価値発見型	・社会教育課 ・教育委員会 ・公民館 ・自治会 ・郷土の民俗に関 心を持つ市民グル ープ	・小中高校		・市民に自身の民俗の情報提供者になっても らったり、調査に協力、参加してもらうこと によって、地域の伝統を受け継ぐ一員として の誇りを再確認してもらうことの手助けがで きる。協力者、参加者とともに調査結果の資 料を作成して、自治会等に配布する。	・郷土の民俗に関心 を持っている人々、 地域の民俗の確認を 通じて地域を活性化 しようとする自治会 ・民俗を通じて郷土 教育を行う小中高校	・調査の期間は様々 (半年、1年単位)
2	国際コ ミュ	川上新 二	韓国語	韓国文化に関する書籍を邦訳しています。ま た、日本語のニュース原稿を韓国語に訳したり、 韓国語の書籍を日本語に訳したり、会議 等で日本語から韓国語へ、韓国語から日本語 に通訳した経験をもとに、韓国語に関する需 要に応じることが出来ます。	交流型、知識共有型	・社会教育課 ・教育委員会 ・公民館 ・韓国語に関心 のある市民グループ	・小中高校		・韓国語を学びたい者に基本から教えること ができる。学習者は韓国語に基本から学ぶこ とができる。 ・韓国の文学作品や説話などを講読し、それ を通じて日本と韓国の精神文化の比較を加え ることができる。講読者は講読を通じて日本 と韓国の精神文化の類似と相違を検討するこ とができる。	・韓国語に関心 を持っている人々。	・期間は様々
3	国際コ ミュ	大澤 聡子	英文法 英語教育	現代英語のしくみ、特に英文法について研究して います。高校までの学校文法では扱っていない構 文、語法などについてその背景にある理論を説明 し、英文法の「なぜ?どうして?」にお答えすること で、より良い英語運用能力へつなげます。	知識共有型	・公開講座を担当す る部署	・中学校 ・高等学校		・英語について本質的な理解を深めることで、より 充実した有意義な英語コミュニケーションへつな げられる。	・中高生 ・市民	・公開講座60分
4	国際コ ミュ	大澤 聡子	医療英語	医療系大学で「医療英語」の授業を担当した経験 があり、特に看護師・薬剤師が医療現場で使用す る実践的な英会話の指導ができます。	知識共有型	・医療機関		・病院 ・薬局	・外国人対応が求められる医療現場に、医療英 語のトレーニングを提供できる。	・看護師 ・薬剤師	・60分X15回
5	国際コ ミュ	大澤 聡子	特定職業のための英 語教材の作成	薬剤師のための実践的英会話のテキストを作成 した実績を活かし、特定職業のための英語教材を 作成することができます。英語を必要とする職業 現場へ出向き、ニーズとして想定される会話を調 査し、英語教材を作成します。	課題解決型実践型	・英語対応を必要と する公的部署など		・英語対応を必要と する企業など	・今後、英語対応が見込まれる職業現場に、直接 役立つ英語表現をアドバイス、提供できる。	・英語対応が見込ま れる公的部署・企業 などの職員	・ニーズ調査1回、90 分程度。規模と内容 に応じてニーズ調査 の必要回数は異なり ます。

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイ メージをつかむための 目安)
6	国際コミュニケーション	村中菜摘	日本文学 (和歌、物語、漢詩文)	和歌文学を専門とし、特に藤原定家の歌への物語および漢詩文撰取を中心に研究に取り組んでいます。これは、定家が歌の家の継承者として古典を尊重しつつ新風を開拓し、当時の危機的な乱世にあって、いかに貴族文化の象徴である和歌を後世につなごうとしたかを見出す作業です。単なる和歌作品の研究にとどまらず、そこに乱世を生き抜く人間の意思力や知恵を見出す作業を行っています。	知識共有型		・岐阜市立図書館 ・岐阜市生涯学習センター ・高等学校		・公開講座では、文学作品に込められた姿勢や人の生き方を読み解くことで、あらゆる年齢層に必要な人間力として「現世をよりよく生きる知恵」を見出す方向性を示すことができます。 ・高校の出席授業では、受験勉強では得られない、内面を磨き人間力を培うための文学作品の価値を伝えることで、読書への関心を高めることができます。	・教育機関の担当部署の職員 ・施設を利用する市民 ・高等学校の教員および生徒	・公開講座(90分×1回程度) ・出席授業(60分×1回程度)
7	国際コミュニケーション	村中菜摘	日本文化 地域文化	和歌文学を専門とし、特に藤原定家の歌への物語および漢詩文撰取を中心に研究に取り組んでいます。これは、定家が歌の家の継承者として古典を尊重しつつ新風を開拓し、当時の危機的な乱世にあって、いかに貴族文化の象徴である和歌を後世につなごうとしたかを見出す作業です。単なる和歌作品の研究にとどまらず、そこに乱世を生き抜く人間の意思力や知恵を見出す作業を行っています。	価値発見型		・岐阜市立図書館 ・岐阜市生涯学習センター ・岐阜市教育文化振興事業団		・日本文学の立場から、地域の文化的特徴や魅力を再発見・再認識する方向性を示すことができます。 ・岐阜市美術展覧会実行委員長として企画・運営に携わることで、地域の文化の活性化に寄与することができます。	・教育機関の担当部署の職員 ・施設を利用する市民	・公開講座(90分×1回程度) ・企画委員会、実行委員会への出席(年に7回程度)
8	国際コミュニケーション	Cotten Randall	英語教育 English Education	英語のネイティブスピーカーとして、学生に対して英語の教育をしてきた。その知見を活かし、日本人の英語教員に対しても、英語の指導ができる。 I have been a native English teacher in Japan for a long time. Sharing the knowledge, I can also teach Japanese teachers who teach English in Japan.	知識共有型 Sharing knowledge		・中学校 ・高等学校 Junior high School, High School		・私は、あらゆる年齢の岐阜市民に対して、英語の授業を構成し、英語を教えることができます。同様に、外国語としての英語を教えている私の経験と知識を活用し、岐阜市内の英語教員を支援することができます。 I can create and teach English classes to Gifu City citizens of all ages. In the same way, I can assist teachers at Gifu City schools who teach English by sharing my experience and knowledge of teaching English as a foreign language.	・教員 Teachers	
9	国際コミュニケーション	Cotten Randall	異文化論 Cross-culture studies	アメリカから日本を訪れ、長年暮らす中で、様々な困難に直面し、それらを解決してきた。 Since moving from the USA to Japan, I have faced a lot of problem that most Japanese don't think and I have solved them.	知識共有型 Sharing knowledge		・岐阜市国際交流協会など、各自治体関連の国際交流機関 International exchange organizations, such as Gifu City International Exchange Association		・私は、岐阜市に住む外国人居住者を助けている岐阜市の行政機関を支援することができます。具体的には、最近岐阜に来た外国人が、岐阜での生活がより容易に暮らしやすくなるように、直接サポートすることができます。 I can aid Gifu City government organizations which are responsible for helping foreign residents live in Gifu City. Specifically, I can help other foreigners who have recently come to Gifu by directly helping them more easily become comfortable with living in Gifu City.		

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	・知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイ メージをつかむための 目安)
10	国際 コミュ ニ	Cotten Randall	英語教育 English Education	英語のネイティブスピーカーとして、企業活動を含む日本人の適切な英語の使用方法について考えている。 As a native English teacher in Japan, I have been thinking and studying the appropriate way of English usage, including business.	知識共有型 Sharing knowledge			・外国人向けに事業展開をしているグローバル企業の広報担当者など a global company developing business for foreigners, etc.	・日本に住むアメリカ人としての知識と経験を活かして外国の顧客を引き付けたいと考えている岐阜のビジネスを支援することができます。具体的には、英語でウェブサイトを作成したい企業を、英語のウェブサイトのコンテンツを編集したり、アドバイスしたりすることで支援することができます。 I can help Gifu businesses who wish to attract foreign customers by sharing my knowledge and experience as an American living in Japan. Specifically, I can help businesses that wish to create websites in English by editing or advising them on the content of their English website.	・広報担当者 Public Relations Officers	
11	国際 コミュ ニ	藤田 怜史	異文化論 アメリカの歴史	アメリカの歴史を通じて、アメリカの多様性の原点と現在、人種や性的指向に基づく差別に関する理解を深め、多様性を受け入れる姿勢、グローバルな視野を涵養する講座等を行うことができる。	知識共有型・価値発見型	公開講座等を行う部署	中学校・高等学校		異文化共生がますます必要となる日本および地域社会において、外国の社会や歴史を学ぶことにより、日本社会の特徴や、そこに内在する問題を発見し、その課題を解決するための視野と姿勢を提供できる。	市民、特に中学・高校生	いくつかのテーマ設定が可能と思われるが、各テーマごとに60分×4回程度
12	国際 コミュ ニ	孫 ミギ ユ	在日コリアン	東京新大久保や大阪生野コアタウンをフィールドとして在日コリアンに関する研究を行っています。	交流型、知識共有型	・多文化共生業務や教育に関わる部署・組織	・小・中・高校など各種教育機関		・外国人差別問題などを在日コリアンの存在から考えてみる機会を提供できる。・単一民族国家における多文化社会の問題や課題について認識を深める機会を作ります。	・教育機関の担当部署の職員 ・高等学校の教員および生徒	・公開講座(90分×1程度) ・出前講座(60分×1程度)
13	国際 コミュ ニ	孫 ミギ ユ	韓国文化・韓国語	国際交流員として青森県民・県内学校で韓国文化を紹介や大学生で韓国語の基礎から会話まで教えてきた経験があります。	交流型、知識共有型	・社会教育課 ・教育委員会 ・公民館 ・韓国語に関心のある市民グループ	・小・中・高校など各種教育機関		・韓国文化に興味がある者に韓国文化を紹介できる。・韓国語を学びたい者に基本から会話まで教えることができる。	・韓国語に関心を持っている人々。	期間は様々
14	国際 コミュ ニ	孫 ミギ ユ	エスニックコミュニティ・エスニック空間	外国人の増加により日本国内においても様々なエスニックコミュニティやエスニック空間が形成されている。長い間、単一民族が生活していた日本では、エスニックコミュニティやエスニック空間は、多文化・他文化を経験できる存在であり、場所である。グローバル時代の現在、国際的な人材が必要となる。高い文化共感性と感受性を学ぶ機会となる。	交流型、知識共有型	・多文化共生業務や教育に関わる部署・組織	・小・中・高校など各種教育機関		・エスニックコミュニティや空間を通じて多文化的価値について考えてみる機会を提供することができる。	・教育機関の担当部署の職員 ・高等学校の教員および生徒	・公開講座(90分×1程度) ・出前講座(60分×1程度)
15	国際 コミュ ニ	孫 ミギ ユ	韓国文化・韓国語	国際交流員として青森県民・県内学校で韓国文化を紹介し、大学生に韓国語の基礎から会話まで教えてきた経験がある。	交流型、知識共有型	・社会教育課 ・教育委員会 ・公民館 ・韓国語に関心のある市民グループ	・小・中・高校など各種教育機関		・韓国文化に関心がある人たちに韓国文化を紹介することができる。・韓国語を学びたい人に基本から会話まで教えることができる。	・韓国語に関心を持っている人々。	期間は様々

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) 課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) 価値発見型 (魅力・価値の発見など) 交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイ メージをつかむための 目安)
16	国際 コミュ	鈴木 辰一	英文学	イギリス文学作品(シェイクスピアの台詞、児童文学 作品、童謡、早口言葉など)を声に出して読む ことを通じて英語やそのリズムに対する興味を 持てる講座を実施します。	知識共有型	・岐阜市国際交流協 会など、各自治体関 連の国際交流機関	・小学校、中学校、 高等学校などの各 種教育機関		・親しみやすい英語で書かれた文章、詩、歌を通 して、外国語、外国文化に対する興味を育み、異 文化を学ぶきっかけづくりの場を提供します。	・国際交流団体の担 当部署の職員 ・施設を利用する住 民 ・各種教育機関の担 当部署の職員 ・各種教育機関の生 徒	・公開講座等 60分 1 ~2回程度 (時間・回数などは調 整可です)
17	国際 コミュ	鈴木 辰一	高等教育	フリースクール等、なかなか高等教育機関に関 する情報を得ることができない生徒への支援とし て、高等教育機関で学ぶことについて考えるワー クショップを開催します。	知識共有型 価値発見型			・フリースクールなど の民間教育支援機 関とそこに通う生徒	・生徒など、高等教育機関に進学することの意義 を考えるきっかけとなる機会を提供できます。ま た、各自の興味を学部・学科での学びへの動機 づけとできるよう、支援していきます。	・フリースクールなど の運営者とそこに通う 生徒	・ワークショップなど60 分~120分・1回~
18	国際 コミュ	鈴木 辰一	英文学 舞台芸術	シェイクスピアや他のイギリス文学作品を多様な 視点から解釈する試みを行っています。	価値発見型		・小学校、中学校、 高等学校などの各 種教育機関	・劇団、バレエス クールなど、英文学 に関わる演目を舞 台で上演する機会 のある団体	・シェイクスピアの劇作品などを精読するワー クショップを開催し、これから上演する演目に対 する理解を深め、より良い演技・舞台表現につ いて考える場を提供します。	・教育機関、劇団、バ レエスクールなど、英 文学に関わる演目を 上演しようとする団体 またはその構成員	・読書会・ワークショッ プなど90分・1~3回程 度(作品によって異なる)
19	国際 コミュ	王 張璋	異文化経営(日本企 業の中国進出) 中国企業との取引	私は日本と中国の企業両方務めた経験があ り、研究分野は異文化経営になります。日本 企業が中国に進出する際に、技術の展開及び 保護、生産管理の標準化及び発展、労働者の 管理、人材育成など様々な異文化経営の問題 に関心をもって研究しています。	知識共有型			・中国企業と取引、 人材交流がある 企業 ・中国に子会社 がある企業	・中国企業とのビジネス、人材交流、中国子 会社の経営、人材育成についての留意点のア ドバイスができる。 ・国情、地域ごとの政策に沿って、経営の環 境作りに関するアドバイスができる。	・経営者 ・取引担当者	・セミナー90分×2 回/半期
20	国際 コミュ	王 張璋	テーマパーク ホテルなどの観光施 設による地域振興へ の貢献	テーマパーク、テーマホテルなどの観光施設 が地方誘致、地方創成によってインバウンド 集客で成功する例が増えています。地域の独 特な魅力を発掘することで、さまざまなニー ズとの適合性を分析し、実行する可能性や、 それから直面する問題を一緒に検証します。	知識共有型	・観光に関わる市 町村の関係部署		・観光関連の企業	・中国人観光客について、さまざまなニー ズ、傾向、嗜好などを共有し、観光に関係す る問題解決への助言ができる。	・観光に関する市 町村の担当部署と企 業	・担当部署に対する 相談に90分×1回。 ・関連企業に対する 相談に90分×1回
21	国際 コミュ	長谷 川旭	・情報科学 ・モバイル情報論 ・情報教育学 ・人間工学 ・ヒューマンインタ フェース	学習指導要領改訂に伴う情報教育の変化につ いての実態調査等を行っています。	・知識共有型 ・課題解決型実践型	・教育機関	・高等学校など		数理・DS・AIを適切に理解し、活用する基礎的な 能力を育成を目的とした、出前授業/公開講座 の実施または、実態調査の実施	・教員 事態調査の協力、 出前授業 ・生徒、児童 公開講座、出前授 業	・45分~65分×1~2 回 ・または継続的な調査 (半期から一年)

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) 課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) 価値発見型 (魅力・価値の発見など) 交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイ メージをつかむための 目安)
22	国際 コミュ	長谷川 旭	・情報科学 ・モバイル情報論 ・情報教育学 ・人間工学 ・ヒューマンインタ フェース	これまでの実績として、下記の特典条件下での利用を目的とした多言語情報システムの提案、評価等を行ってきました。 ・外国人旅行者向けWiFi情報提供システム ・外国人児童向け日本語学習モバイルアプリ ・多言語医療コミュニケーションアプリ ・災害時の多言語情報提供システム	・課題解決型実践型			・社会貢献を目指すシステム制作会社など	システム化における手法や評価方法等に対するアドバイスや監修 ※ただし、対象とする言語の専門家もしくはネイティブスピーカーの協力が必要。	・災害時や、特定条件下において、日本語を母国語としない方 ・また、上記のような(日本の中での)社会的マイノリティに対して貢献を目指す企業などを対象	※システムの対象、規模による。 ※アプリやシステム開発に費用がかかること。また、開発後の運用が行えることを前提条件となります。
23	国際 コミュ	長谷川 旭	・情報科学 ・モバイル情報論 ・情報教育学 ・人間工学 ・ヒューマンインタ フェース	・有志の資格取得(情報処理技術者試験:国家資格)勉強会等をたちあげ、学生指導してきた経験から	・知識共有型	・教育機関 ・公開講座を担当する部署など	・高等学校など		情報処理技術者試験「ITパスポート」などの取得を目指す方向けに、イントロダクションとなる講座の実施	・高校生 ・市民	・公開講座:45分から55分 ・講座:45分から55分×3-5回
24	国際 コミュ	川合 真由美	高等教育	フリースクール等、高等教育機関に関する情報を得ることができない生徒への支援として、自身が短期大学から通信制の大学で学位をとった経験をもとに、高等教育機関で学ぶ意義、方法などの情報提供します。	知識共有型/価値発見型			・フリースクールなどの民間教育支援機関とそこに通う生徒	・なぜ学ぶことが必要なのかを一緒に考え、高等教育機関で学ぶことの意義を考える機会を提供します。自身の経験を活かし、いろいろなアプローチから高等教育機関で学ぶ方法があることを伝えます。	・フリースクールなどの運営者とそこに通う生徒	・ワークショップなど60分~120分・1回~

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ内 容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
25	健康栄養	小野廣紀	食品科学 応用微生物学 栄養学	未利用資源である野草から食品微生物に対する 抗菌活性物質を検索し、安全かつ安心できる抗 菌剤の開発に取り組んでいます。	課題解決型実践型		・教育出版社	・食品メーカー	・天然物由来の保存料の開発: 酵母菌に対する抗菌性物質の提案	・食品メーカー	・2年程度
26	健康栄養	小野廣紀	食品科学 応用微生物学 栄養学	最近では、国内の外国人が増加するなか、食文 化の違いを考慮した食の提供に関する研究にも 力を入れています。	課題解決型実践型		・教育出版社	・食品メーカー	・食品の開発: 食文化に応じたメニューの提案	・食品メーカー	・2年程度
27	健康栄養	小野廣紀	食品科学 応用微生物学 栄養学	学生向け書籍の出版を手がけています。	課題解決型実践型		・教育出版社	・食品メーカー	・栄養士、管理栄養士向け専門書の出 版: ・『生化学』や『基礎栄養学』など専門教 育科目の執筆	・教育出版社	・企画から出版まで2年
28	健康栄養	道家晶子	食品機能 食品加工	食品を有効活用するために、食品の機能を活か した加工食品へのアドバイスや栄養評価を行いま す。	課題解決型実践型	・農畜水産業に関わ る公共部署		・農畜水産業に関わ る企業、法人	・新しい機能、例えば食品の抗酸化の特 長を活かした加工食品の創造により食 品の消費ひいては生産を高め地産地消 を促進したいです。	・食品生産や販売に関わ る方	・60分2回程度。その他は メールで可能です。2回のう ち、初回で依頼内容、期限 などを聞き取ります。途中 はメールなどを使って実験 や実習内容について詰め、 試食など必要に応じて対面 で実施。2回目に依頼者か ら評価を受けて完了としま す。
29	健康栄養	道家晶子	食品学 食育推進	食品を活用した食育推進のための委員就任や講 座を担当します	知識共有型	・食生活による健康 増進に関わる公共 部署		・法人や企業で食生 活による健康増進を 諮りたい部署	・日頃の各自の食生活を点検し、栄養に 関する新しい知見を取り入れて健康寿命 を延伸するため、食生活の変容を促した いです。	・一般の方	・依頼者の要望に応じて設 定可能です。
30	健康栄養	堀光代	生活科学 調理科学	「調理学」「調理学実習」を担当しています。調理 に関する最新のトピックスや情報提供ができま す。身近な食材の調理を科学的な視点から説明 し、料理のコツや楽しさを一般の方などに伝える ことができます。	知識共有型	・教育委員会系の部 署	・高等学校などの教 育機関など		・調理や食に関する最新情報を提供する ことが出来ます。科学的知見は、家庭で すでに実践できる内容が多くあります。	・一般の方、日常的に調 理を行っている方、教育 機関の方など	・関連委員会の出席 ・出前講座(90分×1回程 度)など。
31	健康栄養	堀光代	食品と衛生 食の安全	「食品衛生学」「食品衛生学実験」を担当してい ます。食の安全に関する最新のトピックスや情報提 供ができます。例えば食品添加物や食中毒など、 関連した内容をわかりやすく一般の方などに伝え ることができます。	知識共有型	・教育委員会(学校 給食などの研究部 会など)系の部署	・食品衛生関連科目 を開設している教育 機関など	・「食の安全」につ いて見識を広めたい、 深めたいと考えてい る組織など(例)生 活協同組合など	・食の安全に関する情報を提供すること が出来ます。私たちが日常使用している 食品添加物や食中毒についてなど、日 常生活に役立つ内容が多くあります。	・一般の方、食の安全に 興味を持っている方など	・出前講座(90分×1回程 度)
32	健康栄養	堀光代	岐阜県の家 庭料理	「次世代に伝え継ぎたい岐阜県の家 庭料理」について所属している学会の先生方と発信してい ます。調査した内容を季刊誌や新聞に連載した記 事の中から伝えることができます。	知識共有型	・教育委員会系の部 署や市町村の関連 した部署など	・地域の食に関連す る機関 ・食育の一環として 教育機関など	・岐阜県の家 庭料理を 伝えたいと考 えている組織 など	・岐阜県の家 庭料理を知ることで新しい 発見や親子間、祖父母世代との対話や 家庭料理、地域の料理への興味、関心 が生まれます。	・一般の方、岐阜県の家 庭料理に興味を持ってい る方など	・関連委員会の出席 ・公開講座、出前講座(90 分×1回)など。

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	・知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ内 容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
33	健康栄養	佐野真也	スポーツの動作解析 スポーツ工学	スポーツにみられるダイナミックな動作の力学的なメカニズムを解き明かそうとしています。動作と密接に関わる用具の力学的な特性の評価も対象です。スポーツ動作の指導を感覚とは異なる視点から考えたり、トレーニングの方向性を考えたりすることに役立てることができる分野です。	課題解決型実践型	・競技スポーツの科学的支援を行っている部署(スポーツ科学センターなど)			・スポーツ動作に関して、測定データに基づいてトレーニングの方向性を示唆するなどの科学的支援を行うおうとする時、どのようなデータが必要であるかやデータをどのように解釈すればよいかなどのアドバイスができます。	・科学的支援を行う担当研究員	・支援活動前の打ち合わせからデータ取得後の解釈まで、半年～1年程度
34	健康栄養	長屋郁子	栄養教育 健康づくり 食環境整備 地域食材の活用	子どもの発育や食習慣の形成、働く世代の生活習慣病予防、超高齢社会におけるフレイル予防など、各世代に応じた健康づくり、栄養教育に関する研究を行っております。各世代での野菜摂取向上を目指し、食環境整備や地域食材の活用をすすめています。	知識共有型	・健康増進、子育て支援、男女共生、教育委員会(学校教育、生涯教育)関連の部署	・高等学校		・各ライフステージに応じた健康づくり、栄養教育における食環境整備や地域食材の活用についてアドバイスができる。	・公共団体の担当部署の職員 ・施設を利用する市民 ・高等学校の生徒	・公共団体の担当部署との相談、説明は、60分×2回程度 ・市民に対して公開講座等、90分×1回程度
35	健康栄養	長屋郁子	食育 食文化継承 岐阜県家庭料理 地域食材の活用 災害等に備えた食生活	岐阜県の伝統的な家庭料理について、所属している学会で調査・研究し、それを基に次世代への食文化継承を実践しています。また、伝統的な地域食材を災害時に備えた食生活や、新しい生活様式での食生活に活用する提案及び食育教材研究を行っております。	価値発見型	・健康増進、子育て支援、教育委員会(学校教育、生涯教育)、地域農産物関連の部署	・高等学校 ・小学校	・岐阜の地産地消や食育にかかわる企業・団体(岐阜の食品会社、飲食店、食料品店、JA、生協など)	・岐阜県の伝統的な家庭料理を継承するとともに、地域食材の活用についてのアイデアを提供することができる。 ・若者目線の提案が必要な企業や部署に対して、学生とともにレシピ提案や、ワークショップ等を行うことができる。	・公共団体の担当部署の職員 ・地産地消にかかわる企業・団体の担当職員 ・利用する市民 ・生徒、児童	・担当者との相談、説明は、60分×4回程度 ・レシピ提案・検討には、3～6ヶ月程度 ・ワークショップは、90分×1～2回程度
36	健康栄養	松浦康之	生体工医学 仮想現実 人間工学 ヒューマンインタフェース データサイエンス	心電図や胃電図、重心動揺などを用いた生体評価や、仮想現実(VR)・拡張現実(AR)などの3D映像視聴時の生体影響評価に関する研究に従事している。特に、3D映像のユニバーサルデザインをめざして、3D映像酔いの簡易検出・可視化および、その社会的実装のフィジビリティの検討を進めている。また、人工知能を用いたデータ分析やデータサイエンスに関する研究に取り組んでいる。	知識共有型		・高等学校		・出前授業 (「健康」「福祉」をキーワードとした授業を、最先端の研究内容を踏まえながら、わかりやすい授業を展開する) ただし、実演演習については、データ分析にはパソコンの処理にかなりの時間を要するため、難しいです。	・高校1～3年生 ※医療従事者は、対象になりません。(評価については、医療という観点から、臨床検査技師の方から学ばれたほうが適切かと存じます。)	・90分×1回
37	健康栄養	吉川亮平	臨床栄養学 応用栄養学 高齢者 老年疾患 低栄養 骨粗鬆症	病院や介護老人保健施設にて、高齢者の栄養管理を行ってきました。高齢者の低栄養は健康寿命の短縮に大きな影響を与えることから、高齢者の低栄養を予防したり、改善するための取り組みを行いたいと考えています。	知識共有型	市民の健康増進に関わる事業所			健康寿命を短くする疾患や要因について低栄養に関する内容が中心	・一般の方 ・市民	60～90分程度
38	健康栄養	吉川亮平	臨床栄養学	病院在職中、日常診療で得たデータを基に後方視的な調査研究を行ってきました。介入研究の経験はありませんが、基礎的な統計解析や国内学術雑誌への論文投稿は行うことができます。根拠に基づく栄養食事療法を実践するためにはエビデンスの蓄積が極めて重要であり、そのための方法として、医療機関や福祉施設と教育研究機関の連携ができればと考えています。	課題解決型実践型	医療機関 福祉施設			臨床におけるデータを用いた栄養学研究の実践や論文執筆の手法について	・医療機関 ・医療従事者 ・管理栄養士 ・栄養士	1～2年程度 (内容による)

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	・知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ内 容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
39	健康栄養	佐喜眞未帆	ライフステージ別 栄養管理・食事計画	子供から高齢者まですべてのライフステージを 対象に、栄養や食に関する問題点を抽出し、その 問題点を解決するのに役立つ研究を行っています。 例) ・電気圧力鍋を使用した介護予防食の開発 ・幼児期～学童期の間食メニューの提案 ・高校生の簡単朝ごはんメニューの提案 ・こどもの食物アレルギー対応レシピの提案	・知識共有型 ・課題解決型実践型	市町保健センター 福祉施設	高等学校(家庭科)	・食生活改善を目的 とした組織・団体 ・健康に寄与する献 立開発を考える企 業(スーパー、コンビ ニ、食品メーカー)	・各ライフステージ、ライフスタイルに配 慮した健康づくり、食事づくり、環境づくり の提案と実践	・公共団体の担当部署の 職員 ・施設を利用する地域住 民 ・高等学校の生徒	・公開講座(ミニ講義+調理 実習):90分+前後30分準 備・片付け ・出前授業: 90分程度 ・レシピの開発: 6か月程 度
40	健康栄養	渡邊優子	食に関する実験 食品の加工	食に関連する簡単な実験や加工をします。	知識共有型 交流型	・食生活に関わる 公共部署	・高等学校		・食に関する知識を生活の中で活用 することができます。	・市民	・60~120分程度
41	健康栄養	酒井千恵	体組成	体組成計を使い、体脂肪、筋肉量、基礎代謝量な どを測定することで、健康度を測定することが出 来ます。	交流型	・市民健康課	・高等学校	・食品メーカー	・体組成計で健康度の測定結果を提供 することができます。	・市民	・60分
42	健康栄養	黒木由希子	栄養価計算	栄養価計算が出来るツールをExcelで作成してい ます。	知識共有型 交流型	・市民健康課	・高等学校	・食品メーカー	・Excelで作成した自作の栄養価計算 ツールを提供して、簡単に栄養価計算を 行えるすべを提供できます。	・市民	・60分

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) 課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) 価値発見型 (魅力・価値の発見など) 交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
43	デザイン環境	福村愛美	被服心理学 意識調査	衣服や繊維製品についての商品開発の糸口となるような感性工学的な研究を行っています。アンケート調査を基に消費者の意識を被服心理学の観点で分析します。今までは体形カバーファッションや倉敷帆布、介護ユニフォームなどについて意識調査をし、分析、考察してきました。	課題解決型実践型	・地域活性化に携わる部署(岐阜市)		・アパレル関連の民間企業	・価値の再発見のために専門的な知識(意識調査のアンケート用紙の作成の仕方や分析方法等)を提供し、説明の困難な被服心理学の観点から感性工学的な価値のエビデンスを示す。	・アパレル関連の民間企業で、ユニフォームや服飾雑貨のデザイン企画室と連携して研究を行う。	・打ち合わせを2、3ヶ月に1回程度2時間を目安に計4回くらい。問題解決のために時間や回数はこれに縛られない。
44	デザイン環境	福村愛美	衣環境 SDGsの取り組み	環境に配慮した衣料品のあり方についてSDGsの取り組みも考えながら研究を進めたいと考えています。	知識共有型	・教育機関	・高等学校		・誰もが身近なところからできるSDGs(持続可能な開発目標)の取り組みを考え、日々の生活の中でも特に衣服に関して無駄な購買行動の問題点やいいものを長く使い続けることの大切さを各々が考え実行していくことを追求していく。その結果衣服に関する自分の考え方や消費行動について見つめ直すことができ、衣食住すべての分野にも共通する理念があることに気付くことができると考える。	・高校生のボランティア活動と連携	・高校生と一緒に岐阜のアパレル産業が求めていることや問題点をフィールドワークを通して10月～11月で2、3回程度行う。
45	デザイン環境	太田幸一	繊維材料(繊維シミュレーション)	織物・編物の製造技術を中心に研究を行っています。特に、繊維シミュレーション技術について専門としており、織物の出来上がりの状態の確認を簡単にできる技術とその応用による製品開発、評価技術についての受託研究、共同開発などが可能です。	課題解決型実践型	・繊維製品の研究・開発等を行っている公設研究機関 ・繊維素材系の企業に対する産業界育成支援を行う部署		・繊維製品を製造・開発する企業	・シミュレーションによる繊維製品の新規製品設計・開発技術の提供(立体構造・強度・変形状態など)	・繊維編物を設計、開発する人	・受託研究または共同研究 1～2年程度 研究費用は内容による。経産省関連の補助金制度など競争的資金に対応可
46	デザイン環境	太田幸一	繊維材料・被服衛生学(肌触り、着心地)	布の肌触りや着心地に関する研究を行っており、関連する製品開発、評価技術についての受託研究、共同開発などが可能です。	課題解決型実践型	・繊維製品の研究・開発等を行っている公設研究機関 ・繊維素材系の企業に対する産業界育成支援を行う部署		・繊維製品を製造・開発する企業	・繊維製品の着心地、肌触りに関する性能評価や改善方法の検討など →天然繊維・化学繊維を問いません。	・衣服を着用する人全般。 特に、アトピー性皮膚炎などや敏感肌などにより、衣服と皮膚の接触による不快感を有する人	・受託研究または共同研究 1～2年程度 研究費用は内容による。経産省関連の補助金制度など競争的資金に対応可
47	デザイン環境	太田幸一	被服管理学(洗濯・洗浄)	洗濯に関する研究を行っており、関連する製品開発、評価技術についての受託研究、共同開発などが可能です。	課題解決型実践型	・繊維製品の研究・開発等を行っている公設研究機関 ・繊維素材系の企業に対する産業界育成支援を行う部署		・繊維製品を製造・開発する企業 ・洗濯関連商品(洗濯機、洗剤など)を製造・開発する企業 ・クリーニング業界	・繊維製品の洗濯耐久性評価 ・洗浄率・洗濯機械力の評価など	・家庭洗濯を行う人 ・クリーニング業界で働く人	・受託研究または共同研究 1～2年程度 研究費用は内容による。経産省関連の補助金制度など競争的資金に対応可
48	デザイン環境	太田幸一	繊維材料(e-テキスタイル、メディカルテキスタイル)	センサ機能を繊維製品に組み込んだスマートテキスタイル・e-テキスタイルについて研究開発を行っており、応用による製品開発、評価技術についての受託研究、共同開発などが可能です。	課題解決型実践型	・繊維製品の研究・開発等を行っている公設研究機関 ・繊維素材系の企業に対する産業界育成支援を行う部署 ・健康・福祉分野への指導監督などを行う部署		・繊維製品を製造・開発する企業 ・IT関連企業 ・医療・福祉分野の企業・機関	・センサ機能を有する繊維製品を用いた新規製品設計・開発技術の提供 ・医療・福祉分野で用いられることを前提とした、簡易的な生体モニタリング機能を有する衣服・寝具などの開発についての技術支援	・高齢者・介護が必要な人・スポーツ選手など生体情報のモニタリングの対象となる人 →心拍数は先行事例あり。カロリー消費量は現時点では対象外。	・受託研究または共同研究 1～2年程度 研究費用は内容による。経産省関連の補助金制度など競争的資金に対応可

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
49	デザイン環境	太田幸一	被服管理学 (洗濯・洗淨)	洗濯に関する研究での知見を元に、家庭での洗濯・衣服の保管などについて市民向けの知識・情報を提供することができます。	知識共有型	・消費生活センターなど	・図書館など	・繊維製品を製造・開発する企業 ・洗濯関連商品(洗濯機、洗剤など)を製造・開発する企業 ・クリーニング業界	・洗濯や保管などの衣類の正しい取り扱いについて知識を広める	・家庭洗濯を行う人 ・クリーニング業界で働く人 特に、窓口での対応をする人やクレーム処理などの対応をする人。	・1～3時間程度の講義、実習など
50	デザイン環境	太田幸一	繊維材料(テキスタイルデザイン)	繊維素材・繊維物の研究での知見を元に、繊維素材を利用したアイテムの制作についてのワークショップを開催することが可能です。	交流型	・地域向けイベントを開催する部局	・図書館など	・繊維製品を製造・開発する企業・業界団体など	・ミサンガ・テーブルクロスなどの手芸アイテムの制作	・手芸アイテムの制作に興味を示す一般の市民の皆さん ・小中学生(夏休みの自由研究など)	・1～3時間程度のワークショップなど
51	デザイン環境	太田幸一	繊維材料(リサイクル)	繊維素材・繊維物・洗濯などの研究での知見を元に、繊維素材のリサイクルや環境保護について、市民参加型の取り組みを科学的な立場からの助言・技術支援が可能です。	価値発見型	・環境関係の部局	・対象地域の学校は参画可能	・環境問題について社会貢献を行いたい企業など	・繊維製品に関するリサイクルの評価、リサイクルによる再資源化の研究開発、リサイクルモデルの構築など	・繊維製品を使用する消費者	・取り組みについては要相談
52	デザイン環境	柴田佐和子	アップサイクルデザイン	繊維廃棄物や未利用資材を用いたアップサイクル製品の企画・制作に関する研究や作品の制作に取り組んでいます。	知識共有型	・ファッション、繊維産業の活性化に関連する部署 ・環境関連の部署		・繊維廃棄物、未利用資源の新たな活用方法を模索している団体・企業など	・繊維廃棄物、未利用資源のデザインおよび劣化等の物性を考慮した製品開発のアイデアを提供できる。	・繊維加工業、アパレル企業の担当者 ・アップサイクルに興味のある市民	・相談の上決定
53	デザイン環境	柴田佐和子	地域活性化 テキスタイル産業 ファッション産業	岐阜アパレルや尾州産地との連携事業による人事育成および産地の活性化に向けた取り組みを進めています。	価値発見型	・ファッション、繊維産業の活性化に関連する部署		・産地の活性化を図ろうとする団体・企業など	・産地の持つ技術を生かすためのアイデアの提供。 ・若者目線の提案が必要な企業に対して、学生と共に魅力発見型ワークショップを行うことができる。	・繊維関連団体の職員担当者 ・繊維/アパレル企業の担当者	・相談の上決定 ・学生参加を希望される場合は事前(事業開始の半年程度前)の打ち合わせが必要となります。
54	デザイン環境	柴田佐和子	衣服造形 テキスタイルデザイン	布の物理特性による衣服の造形性の相違に関する研究や、衣服造形の技法の応用に関する研究や作品の制作に取り組んでいます。	知識共有型	・ファッション、繊維産業の活性化に関連する部署	・家政科高等学校	・繊維加工業 ・アパレル企業など	・ファッションを学ぶ高校生に対して衣服製作時における技術、技法のアドバイスをすることができる。 ・企業に対しては、衣服の製品化における効率化を図るためのデータとして研究内容の提供および、共同で研究をすることができる。	・繊維/アパレル企業の担当者 ・ファッションを学ぶ高校生	・相談の上で決定

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
55	デザイン環境	服部宏己	コンクリート工学(ひび割れ抑制)	コンクリートのひび割れの抑制効果のある真空脱水コンクリートの品質改善に関する研究に取り組んでいます。	知識共有型	・鉄筋コンクリート造建築物の構造設計・監理を取り扱う部署		・鉄筋コンクリート造建築物を扱う企業	・コンクリートのひび割れ抑制の講座を行う ・ひび割れ抑制のアドバイスをを行う。 ・真空脱水コンクリート工法の優位性の紹介。	・鉄筋コンクリート造建築物の所有者、設計者、監理者	・コンクリートのひび割れ抑制講座については、90分1、2回 ・真空脱水コンクリートの紹介については、90分2回程度
56	デザイン環境	服部宏己	構造設計	多数の鉄筋コンクリート造および鉄骨造の構造設計を行ってきました。超高層RC造、免震構造の特殊構造の実務経験もあります。技術研究所との連携による構造技術の開発(例えば有孔梁の補強金物)にも取り組んできました。	課題解決型実践型	・一般建築物の構造設計、監理を取り扱う部署		・意匠設計事務所 ・構造設計事務所 ・技術研究所。	・公共機関や民間設計事務所が一般建築物を計画する際の構造計画のアドバイス ・公共機関が設計事務所を決める際のプロポーザル委員	・公共施設の新設を担当する部署。 ・民間の施主	・適宜
57	デザイン環境	服部宏己	耐震診断耐震補強	耐震診断および耐震改修の実施設計を行ってきました。また、NPO法人において、耐震診断、耐震補強の審査委員を務めています。	課題解決型実践型 その他(啓蒙活動)	・一般建築物の耐震診断、耐震補強を取り扱う部署	・小学校・中学校の防災の担当者	・意匠設計事務所 ・構造設計事務所 ・技術研究所。	・公共機関や民間設計事務所が耐震診断、耐震補強を計画する際のアドバイス ・小学生から高齢者まで、建築物の耐震化の必要性を啓蒙する講座。	・公共施設の維持保全を担当する部署 ・民間の施主	・適宜
58	デザイン環境	服部宏己	構造教育	建築構造を苦手とする学生は比較的多く、理解しやすい構造教育ツールの開発に関する研究に力をいれています。	知識共有型		・大学の建築構造の講義担当者 ・小学校・中学校・高校の講座担当者		・建築構造の担当者への教育ツールの提供 ・小学校・中学校・高校での建築構造の講座	・建築を志す学生 ・大学の建築構造の講義担当者	・講座は、90分1回
59	デザイン環境	畑中久美子	土壁の研究と実践デザインビルド	古来からある土造り(版築・練り土積み、団子積み)の小屋や土塀の事例調査。土や木材、竹、紙等の地域素材用いて、原寸大の建物や家具づくりをおこない、「手を動かして考える」体験的な教育を実践する。過去にパキスタン地震における住宅再建プランの立案や土と藁でできた保育所遊具のデザイン・ワークショップにも携わる。	知識共有型	・まちづくり課 ・公園整備課 ・こども支援課 ・農林課 ・保育所・園等	・森林文化アカデミー ・森のようちえん ・高等教育機関	・(一社)日本左官会議 ・(一社)岐左連青年部 ・NGO など	・土や木などの自然素材を用いて参加型で建物をつくるワークショップやレクチャーの開催。 ・体験型の小屋づくり(総合学習として)	・保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校等 ・自力建設に興味のある市民	・相談の上決定
60	デザイン環境	畑中久美子	一級建築士建築設計	自然素材を用いた建物を設計し作品を発表している。パッシブデザインおよび自然素材を用いた建築・インテリアのデザインおよびワークショップによる自力建設を行う。	課題解決型実践型	・まちづくり課 ・公園整備課 ・こども支援課 ・農林課等	・森林文化アカデミー ・森のようちえん ・高等教育機関	・まちづくり会 ・日本建築学会 ・建築士会 ・建築家協会など	・地域素材や地域の職人の技術、地域エネルギーをを活用した建物のデザインと提案 ・子育てを実践する女性建築士として保育所や各種施設の自然素材を取り入れた改修案の提案、家具の選定が可能。	・保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校等 ・自力建設に興味のある市民	・相談の上決定
61	デザイン環境	畑中久美子	地域・環境デザイン	岐阜市金華地区のまちづくり、歴史的建築物活用のための保存調査、子育て世帯の視点からみたまちづくり	価値発見型	・まちづくり課 ・公園整備課 ・こども支援課 ・農林課等	・県立高校等 ・岐阜市立図書館	・まちづくり会 ・日本建築学会 ・建築士会 ・建築家協会など	・学生と共にまちについて調査、ヒアリングし、建築、まちづくりの側面から提案やワークショップを行うことができる。(例:岐阜町屋の調査・保存・活用など) ・育児世帯としての施設機能の助言	・行政担当部署 ・まちづくり会 ・市民	・相談の上決定

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
62	デザイン環境	畑中久美子	環境共生建築 低炭素都市 ドイツのまち	低炭素都市実現への調査研究。欧州の低炭素都市づくりや、環境共生建築の研究。	価値発見型	・まちづくり課 ・公園整備課 ・こども支援課 ・国際交流課 ・保育所・園等	・県立高校等 ・岐阜市立図書館	・まちづくり会 ・NGO	・まちあるき、調査、ヒアリング、共同研究を 学生と共に行うことが可能。 ・学生らと共に若者がのぞむまちについてピ ジョンを描くことができる。	・行政担当部署 ・まちづくり会 ・市民	・相談の上決定
63	デザイン環境	加藤祥子	建築物緑化 室内緑化 環境心理	身近な自然、植物が人間の心理に及ぼす影響に関する研究を行っています。人々が快適に、健康的に、生活するには、身近な空間に自然の要素は欠かせません。一方、そういった認識は経験上では持たれていますが、科学的な証拠(エビデンス)は十分には認識されていません。それらを研究で明らかにするとともに、既往の研究によって明らかにされている知見をまとめ、課題を抽出する取り組みを行っています。	知識共有型		・中学校や普通科高等学校など		・持続可能な建築と都市の実現が求められている中で、その一つの方策として建築物緑化があります。スマートウェルネス(環境と健康の両立)に資する植物の役割を解説し、身近な植物に対する意識の啓発を図ります。	・自然の乏しい都市部に住まう生徒。	・中高生への講座の場合 1回目:環境共生が求められる現状に関する講義 2回目:生徒による植物の効用についての調べ学習とまとめ(グループワーク) 3回目:調べ学習の発表とそれに対する講評 など。
64	デザイン環境	加藤祥子	建築物緑化 室内緑化 環境心理	研究を通じて、室内で利用する植物を制作、管理してきた経験から、「和みのインテリアプランツをつくらう」という市民向けの公開講座などを実施してきました。	知識共有型	・教育委員会系の部署	・小学校の普通学級や特別支援学級		・室内空間で手軽に作ることができる苔玉などの室内植物や保存期間が長く手入れも簡単なプリザーブドプランツを使ったインテリアに飾るリースなどを作るワークショップ型の公開講座などを実施します。 作り方のレクチャーを通して、手軽に植物に触れる機会を提供し、生花などに比べると長く身近な空間で植物を取り入れることにつながります。 また、園芸活動には療法的効果、児童にとっては教育的効果があることが知られており、土に触れ、植物を仕立てることにより、植物に対するやさしさ・愛着を育てることに寄与することが期待されます。	・市民や都市に住まう児童	・市民への講座の場合、90分程度。 ・小学生への苔玉づくりWS講座の場合、 ・身近に実生株(樹木の種から育った幼木)を採取できる雑木林などがあれば、そこへの採取50分程度。仕立てる作業50分程度。
65	デザイン環境	加藤祥子	建築物緑化 室内緑化 環境心理	植物などの自然の要素が人々の心身に及ぼす影響を研究してきた経験から、景観や公園管理などに関する行政の審議会の委員なども行っています。	知識共有型	・街区公園を所管する課			・人々の健康や豊かな景観の形成という視点で、計画や管理の方向性について助言します。	・地区の住民 ・行政担当部署	・通常の委員会への出席のほか、現地視察や事前打ち合わせなど。
66	デザイン環境	臼井直之	建築計画 公共施設設計 住宅設計	劇場や学校などの公共施設や、住宅の計画および設計を行ってきました。公共施設に関しては、その施設がその地域の中でどのようにあるべきかを考えてきました。住宅は、環境配慮や地域の材料の活用を力を入れております。	知識共有型	・公共施設の計画をしようとしている市町村の建設系、教育委員会系の部署		・演劇、音楽ホール、映画館の計画をしようとしている民間企業	・施設計画における建築計画上の留意点のアドバイスができる。また、全国的な類似事例の紹介を行うことができる。	・公共団体の担当部署の職員 ・施設を利用する市民	・公共団体の担当部署に対しては90分×2回程度 ・市民に対しては、60分×4回程度
67	デザイン環境	臼井直之	地域デザイン 中心市街活性化 パブリックスペース 公園の利活用	中心市街地にラボを構え、そこで生活する人を観察しながら、その地域のサステナブルなあり方を模索しております。その一環として、公園や道路といったパブリックスペースの利活用についても、イベントへ参加するなかで考え、実践してきています。	価値発見型	・都市公園を所管する課			・稼働率が低い公園の潜在的魅力を発見し、事業を構築するためのアイデアを提供することができる。 ・若者目線の提案が必要な企業に対して、学生と共に魅力発見型ワークショップを行うことができる。	・街区公園を所管する課の職員 ・街区公園を利用する市民	・公共団体の担当部署に対する説明に、90分×2回程度 ・季節ごとの現地視察を90分×合計2回以上 ・市民に対しては、60分×4回程度

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) 課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) 価値発見型 (魅力・価値の発見など) 交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
68	デザイン環境	臼井直之	地域デザイン 別荘地 中山間地域	高度経済成長期に開発された中山間地域の別荘地の今後を見据えるための調査や、地域の空間変容に関する研究を行なっております。	課題解決型実践型	・別荘地を所有する市町村の観光系、まちづくり系、建設系の部署		・別荘地管理会社の企画系部署	・空き家が増加している民間別荘地に関する施策立案における助言。 ・別荘地の魅力向上のための方策の提案。	・公共団体の担当部署の職員 ・施設を管理する企業	・公共団体の担当部署に対する相談に、90分×3回程度。 ・別荘地の魅力向上のための方策の提案には、3～6ヶ月程度。 ・ともに、季節ごとの現地視察を90分×合計2回以上。
69	デザイン環境	臼井直之	公共施設設計 プロポーザル 都市計画景観審議会 デザイン会議	公共施設の設計者選定プロポーザルの委員や、施設づくりが始まってからのデザイン会議の委員のほか、都市計画および景観などの行政の審議会の委員なども行なっております。	知識共有型	・公共施設の計画をしようとしている市町村の建設系、教育委員会系の部署			・人が集まる施設を地域の10年後の姿と共に考えるという点が、私が大切にしていることです。その視点で各種委員会に対しても助言します。	・公共団体の担当部署の職員 ・施設を利用する市民	・通常の委員会への出席のほか、担当課とはそのための事前打ち合わせ90分×3回程度が理想です。
70	デザイン環境	奥村和則	メディアデザイン グラフィックデザイン	パッケージを含めたグラフィックやメディアをクロスしたデザイン企画・監修が可能です。また、学生参加型プロジェクトの依頼も受け付けます。(実施内容や締切等、条件がありますのでお問い合わせください)	課題解決型実践型	・各自治体 ・教育委員会 ・商工会議所		・各地域の商工会議所 ・新規提案を求める企業 (デザイン部を持たない中小企業など)	・(必要に応じ)既存の枠を超えた独自提案を行い、商品に付加的価値を生じさせます。各プロセスでコンセプトを見直すことで、コンセプトの確立、さらにはストーリー化による提案に繋がられます。 ・学生参加型での実施では、複数回のプレインストーミング等を行い、多角的な提案をいたします。Z世代のニーズ/ウォンツの抽出ができます。	・公共団体の担当部署職員	・学生参加を希望する場合は、授業計画に盛り込む必要があるため、最低半年間を見込んでください。(別途:試作制作費は必要となる場合があります)
71	デザイン環境	奥村和則	伝統工芸と造形 デジタル・ファブリケーション	伝統工芸とその技能を現代のライフスタイルに合わせた取り組みを継続的に研究しており、日常使いの提案やデジタル・ファブリケーションにおける解決などをいたします。	価値発見型	・UNESCO ・文化庁 ・全国の矯正施設		・各地域の商工会議所 ・新規提案を求める伝統工芸関連企業	・(必要に応じ)既存の枠を超えた独自提案を行い、商品に付加的価値を生じさせます。各プロセスでコンセプトを見直すことで、コンセプトの確立、さらにはストーリー化による提案に繋がられます。 ・学生参加型での実施では、複数回のプレインストーミング等を行い、多角的な提案をいたします。Z世代のニーズ/ウォンツの抽出ができます。	・伝統文化継承者 ・工芸品使用者	・学生参加を希望する場合は、授業計画に盛り込む必要があるため、最低半年間を見込んでください。(別途:試作制作費は必要となる場合があります)
72	デザイン環境	奥村和則	デジタル・ファブリケーション	デジタル・ファブリケーションの入門として、小型のレーザー加工機とカッティングプロッター、ハンディ3Dプリンターなどを解説・実践してもらいます。	知識共有型	・教育委員会(小・中・高を含む)	・普通科 ・総合科高校 ・科学館等		・理論と感性の両面からデジタルによるものづくりを体験してもらい、知識と技術を修得することで、実践力を向上させることができます。	・制作系に興味をもつ方	・通常、ワークショップ実施の3ヶ月前に、1時間程度の事前打ち合わせを2～3回要します。(メールでの連絡でも可能です)
73	デザイン環境	奥村和則	デザインに関するコンペティションの審査・選考委員 デザイン会議	公的デザインコンペ審査・選考委員や、デザインコンペ等を実施する際のアドバイスをいたします。	知識共有型	・各自治体 ・教育委員会			・制作コンセプトの読み込みを行い、外部に発表できる選考理由書の作成等ができます。また、そのような人材を育成し、次の立案へ繋がります。	・公共団体の担当部署職員	・通常、審査・選考委員会への出席の他、1時間程度の事前打ち合わせを2～3回要します。

教員情報一覧					連携の種類	連携できそうな組織①	連携できそうな組織②	連携できそうな組織③	提供できる価値	その価値を必要とされる方	準備期間や提供期間
番号	学科	氏名	専門分野 (キーワード)	これまでの研究・教育活動のうち 行政・企業に活用できる内容	知識共有型 (公開講座、諮問委員など) ・課題解決型実践型 (専門的知恵で課題を解く) ・価値発見型 (魅力・価値の発見など) ・交流型 (地域行事への参加など)	公的機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	文化・教育機関 (専門性を活用でき そうな部署など)	営利・非営利法人 (専門性を活用でき そうな部署など)	(その価値の社会的意義や必要性)	(誰に対して役に立つ 内容か)	(事業の時間的なイメージ をつかむための目安)
74	デザイン環境	神谷勇毅	IoT(Internet of Things)教育利活用 IoT(Internet of Things)教育利活用 IoT(Internet of Things)教育利活用	開発教材の体験	価値発見型	教育委員会	幼児教育/子育て支援スペース 小学校 中学校 高等学校		GIGAスクール構想で行き渡ったタブレットを使うICT教育利活用のメリットデメリットから、Society5.0で言われる「センサ(センシング)」を利活用する応答志向型センシング教材の提供	市民、児童生徒	相談の上で決定
75	デザイン環境	神谷勇毅	スマートハウス	自宅を使ったスマートハウス化の経験も含めて、既存住宅におけるスマート化の検証と構築	知識共有型	公開講座開催機関	中学校技術科目担当者 工業系高等学校		既に建築された物件について、音声コントロールによる「スマート化」柔軟に対応できる機材設定から比較的低価格で実現ができるSociety5.0、スマートハウスは新生活の定番になる	市民	相談の上で決定
76	デザイン環境	神谷勇毅	STEAM教育	身近な自然科学、プログラミング教育、ICT利活用を基としたSociety5.0型教育の提供	知識共有型 課題解決型実践型 交流型	教育委員会 (教育研究所)	小学校 中学校		STEAM教育のなかでもとりわけ自然科学(生物学)、プログラミング教育などに対して教育工学的側面からのアプローチ	市民、児童生徒	相談の上で決定
77	デザイン環境	宮川友子	グラフィックデザイン	ポスター、チラシ、ロゴマーク、冊子などヴィジュアルデザインに関する業務や、制作へのアドバイス、学生への制作のあっせん	課題解決型実践型	自治体	図書館、美術館、文化施設、音楽演劇ホール	商工会、NPOなどPRを必要とするあらゆる団体	何らかの文化活動などを行う個人・団体はそのPRを効率よく伝達したいと考えるし、活動がよい形で見えると主体者のモチベーションや内外からの価値も高まる。	活動をPRしたいと考える個人・団体など	A4チラシ両面で打ち合わせから完成まで1か月半。ページ数や案件の重要性、情報量に応じて増えます。
78	デザイン環境	宮川友子	グラフィックデザイン、ポスターアート	ポスターアートやポスター文化についての講演	知識共有型		図書館、美術館、文化施設		ヨーロッパにおける路上の芸術であるポスターについてこれまでの取材から経験や考察などを紹介する。	外国のポスター文化に興味のある団体やイベント	1時間未満の講演で準備に1か月かかります。
79	デザイン環境	宮川友子	グラフィックデザイン	簡単なデザインワークショップ	交流型	自治体	図書館、美術館、文化施設	商工会、NPO	コンピュータがなくても楽しいデザインを体験できる。それらへの親しみを通じて市民の文化芸術への理解や活性化を図る。	子ども、親子、デザインに興味のある老若男女	1時間程度のワークショップ。
80	デザイン環境	宮川友子	グラフィックデザイン	グラフィックデザインの分野における展覧会やコンペの審査、講評	知識共有型	自治体	図書館、美術館、文化施設	商工会、NPO	作品制作者の意図や仕事量、コンセプトの価値を慮り、また新しい価値観を見つける。	審査・講評が必要な展覧会やコンペの主催者	打合せ、審査、講評に必要な時間。

岐阜市立女子短期大学教員シーズ集

企画・編集 岐阜市立女子短期大学
地域連携センター（C e N C E R）

令和6年6月